

ほけんだより 5月

令和6年5月1日
王子隣保館保育園
看護師 三藤 頼美

新緑の美しい季節となりました。5月5日は「こどもの日」、そして「立夏」です。暦の上ではもう夏、晴れた日には夏を思わせる陽気になることもあります。気温の差から体調を崩したり、新しい生活で頑張っている子どもたちの疲れも出る頃です。体調管理に注意していきましょう。

4月の感染症状況

- ・感染性胃腸炎・・・2名
- ・突発性発疹・・・3名
- ・アデノウイルス感染症・・・1名
- ・溶連菌感染症・・・1名

月日	曜	保健行事
5/9	木	乳児健診
5/10	金	身体測定
5/30	木	全園児健診



【保健行事報告】うんちの話と正しいトイレの使い方

たんぽぽ組を対象に正しいトイレの使い方について健康教育を行いました。はじめにうんちの絵本で読み聞かせを行いました。うんちは、「恥ずかしいものではなく、生きていく上で自然で大切なこと。」自分のうんちを観察して、健康や食生活に関心を広げていけると良いと思います。次に正しいトイレの使い方について、みんなが気持ちよくトイレを使うためのお約束を確認しました。最後に、トイレトーパーの長さ、切り方について説明し、ひとりひとり実践しました。



今回の保健指導で使用した絵本です。「うんち」という言葉を聞いて大爆笑の子ども達でしたが、お話が始まると興味津々に聞き入っていました。うんちは身体のバロメーターです。ぜひ、ご家庭でもどんなうんちが出たか子どもたちとチェックしてみてください。

子どもにも起こる五月病!?

5月病は近年大人のみならず、小学生、幼児へと低年齢化が進んでいます。原因としては新しい環境や生活に適応できず、「早く適応しなくては」という思いから頑張る気持ちが空回りし、焦り、ストレス状態に陥っていることが考えられます。症状は様々で、朝なかなか起きられなかったり、お腹や足が痛いと言ったり、今までできていたことが「できない」「やって」など、何かと理由をつけて困らせたり、泣いたり、元気がなかったり…。「わがまま!」「だらだらとやる気がない!」というように促してしまうことが多く、大人が見逃しやすい傾向にあります。もしかしたら、**子ども達の「つらい」サインかもしれません。**

子ども達は毎日、初めての、あるいは新しい部屋、新しいお友達、新しい担任との集団生活に慣れようと一生懸命頑張っています。毎日たくさん褒めて、いっぱい抱きしめて温もりと安らぎを感じさせてあげてください。保護者の方々の愛情が子どもたちの頑張るエネルギーを作ります。



健康診断のお知らせ

5月30日(木) 15:00

子どもたちの健康を守るために、園医松田医師による健康診断を予定しています。

日頃気づきにくい病気を早く発見したり、成長を知ったりすることは、子どもの健康を守るためにとても大切です。お子さんの健康面や発達面など聞きたいことがありましたら、事前に看護師、または担任にお伝えください。

※当日はできるだけお休みがないようにお願いします。

